

1. 趣旨

- 平成21（2009）年，豊四季台地域をモデルとして「高齢社会の安心で豊かな暮らし方・まちのあり方」を，東京大学高齢社会総合研究機構・独立行政法人都市再生機構・柏市の三者で議論をし実践するため，柏市豊四季台地域高齢社会総合研究会（三者研）を設立。
- 平成22（2010）年5月，地域包括ケアシステム構築に向けた各種取り組みに関する協定を締結。
- 平成27（2015）年5月の変更協定書締結を経て，令和6（2024）年5月，協定期間満了に伴い，三者研としての活動を終了。



- 今後も，医師会を始めとする多職種の職能団体が連携して，在宅での医療・介護提供体制の充実を図るため，新たな枠組みによる協定を締結しようとするもの。

2. 新協定の概要

(1) 構成団体

- ・一般社団法人柏市医師会
- ・東京大学高齢社会総合研究機構
- ・柏市

(2) 推進事業

- ① 現状分析・課題抽出・施策立案
- ② 対応策の実施
- ③ 事業の評価・改善
- ④ 柏地域医療連携センターの管理運営

(3) 締結予定日及び協定期間

令和6（2024）年4月1日から1年間 ※ 自動更新